

1 品種登録の番号及び年月日 第23736号 平成26年10月27日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Citrus L. 清水のひかり (シズンハカリ)

3 登録品種の特性の概要

樹姿は直立、樹の大きさはやや小、樹勢はやや弱、枝梢の太さは太、枝梢の長さは中、節間長は短、幼葉の色は淡緑、枝梢のとげの多少は多、葉身の形は紡錘形、葉身の波状の程度は弱、葉身の大きさは小、葉身長は短、葉身幅は狭、葉形指数はやや小、網脈の鮮明度は不明、翼葉の形は心臓形、葉柄の長さは長、葉柄の太さは細、花序の形成は単生、花(蕾)の重さは極重、花弁の形は紡錘形、花弁の長さは長、花弁の幅は広、花弁の色(花蕾の外側)は白、花弁の数は5枚、花糸の分離の程度は一部合一、花粉の多少は中、果実の形は扁球、果頂部の形は平坦、果頂部放射条溝の有無は有、果頂部の凹環の有無は有、果梗部の形は深い凹、果梗部放射条溝の多少は中、果心の大きさは中、果実の重さは軽、果皮の色は黄、油胞の大きさは中、油胞の密度は疎、油胞の凹凸は凹、果面の粗滑は粗、果皮の厚さは極厚、果皮歩合は極大、剥皮の難易はやや易、じょうのう膜の硬さは軟、さじょうの形は中、さじょうの大きさは中、さじょう(果肉)の色は黄橙、果汁の多少は中、甘味は低、酸味は中、香気の多少は多、種子数は多、発芽期は中、開花期は中、成熟期は早、隔年結果性はやや高、浮皮果の発生は無である。

出願品種「清水のひかり」は、対照品種「木頭6号」と比較して、果実の重さが軽であること、胚の数が単胚であること、成熟期が早であること等で区別性が認められる。対照品種「平の香」と比較して、胚の数が単胚であること、成熟期が早であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 30年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

清水克洋  
徳島県那賀郡那賀町横石字向原15番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

清水克洋

7 出願公表の年月日 平成24年5月29日

- 1 品種登録の番号及び年月日      第 2 3 7 3 7 号      平成 2 6 年 1 0 月 2 7 日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
Glycine max (L.) Merr.      さとほのか
- 3 登録品種の特性の概要  
胚軸のアントシアニン着色の有無は有、伸育型は有限、分枝の数はやや少、草姿は直立～斜上、茎の毛じの色は白、茎の長さはやや短、茎の節数は中、側小葉の形は三角形、花の色は紫、最下着きょう節位の高さは低、裂きょうの難易は中、熟さやの色の濃淡は中、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）は中、子実の形は偏球、種皮の色数は 1 色、種皮の地色は黄白、子実のへその色は黄、子実の子葉の色は黄、開花始期はやや早、成熟期は中、生態型は中間型である。  
出願品種「さとほのか」は、対照品種「ナンプシロメ」と比較して、子実の形が偏球であること等で区別性が認められる。対照品種「オクシロメ」と比較して、側小葉の形が三角形であること、最下着きょう節位の高さが低であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間      2 5 年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
国立大学法人岩手大学  
岩手県盛岡市上田三丁目18番8号  
公立大学法人秋田県立大学  
秋田県秋田市下新城野字街道端西241-438
- 6 登録品種の育成をした者の氏名  
佐川了 星野次汪 渡邊学 高畑義人 阿部岳 田口芳彦 武田伸也 金田吉弘  
佐藤孝 高階史章 王克晶
- 7 出願公表の年月日      平成 2 4 年 1 月 1 3 日

1 品種登録の番号及び年月日 第23738号 平成26年10月27日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Glycine max (L.) Merr. 貴まる (タマル)

3 登録品種の特性の概要

胚軸のアントシアニン着色の有無は有、伸育型は有限、分枝の数はやや少、草姿は直立～斜上、茎の毛じの色は白、茎の長さはやや短、茎の節数は中、側小葉の形は鋭先卵形、花の色は紫、最下着きょう節位の高さはやや低、裂きょうの難易は中、熟さやの色の濃淡は中、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）は中、子実の形は球、種皮の色数は1色、種皮の地色は黄白、子実のへその色は黄、子実の子葉の色は黄、開花始期はやや早、成熟期はやや晩、生態型は中間型である。

出願品種「貴まる」は、対照品種「関東100号」と比較して、子実の形が球であること、成熟期がやや晩であること等で区別性が認められる。対照品種「スズユタカ」と比較して、最下着きょう節位の高さがやや低であること、熟さやの色の濃淡が中であること、子実の形が球であること等で区別性が認められる。対照品種「ミヤギシロメ」と比較して、最下着きょう節位の高さがやや低であること、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）が中であること、成熟期がやや晩であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

国立大学法人岩手大学  
岩手県盛岡市上田三丁目18番8号  
公立大学法人秋田県立大学  
秋田県秋田市下新城下野字街道端西241-438

6 登録品種の育成をした者の氏名

星野次汪 佐川了 渡邊学 高畑義人 塚本知玄 阿部岳 田口芳彦 武田伸也  
金田吉弘 佐藤孝 高階史章 王克晶

7 出願公表の年月日 平成24年2月20日

1 品種登録の番号及び年月日 第23739号 平成26年10月27日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

Glycine max (L.) Merr. すずほまれ

3 登録品種の特性の概要

胚軸のアントシアニン着色の有無は有、伸育型は有限、分枝の数は中、草姿は直立～斜上、茎の毛じの色は白、茎の長さはやや長、茎の節数は中、側小葉の形は三角形、花の色は紫、最下着きょう節位の高さはやや高、裂きょうの難易は中、熟さやの色の濃淡は中、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）はやや大、子実の形は偏球、種皮の色数は1色、種皮の地色は黄、子実のへその色は黄、子実の子葉の色は黄、開花始期はやや早、成熟期は晩、生態型は中間型、粗タンパク含有率は高である。

出願品種「すずほまれ」は、対照品種「タチナガハ」と比較して、粗タンパク含有率が高であること等で区別性が認められる。対照品種「ナカセンナリ」と比較して、最下着きょう節位の高さがやや高であること、粗タンパク含有率が高であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

長野県  
長野県長野市大字南長野字幅下692-2

6 登録品種の育成をした者の氏名

坂元秀彦 高橋浩司 矢ヶ崎和弘 関功介 山田直弘 袖山栄次 谷口岳志 牛山  
智彦 高松光生 重盛勲 高橋信夫 田中進久 元木悟 西牧清 小林勉

7 出願公表の年月日 平成24年6月19日

- 1 品種登録の番号及び年月日          第 2 3 7 4 0 号          平成 2 6 年 1 0 月 2 7 日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
Glycine max (L.) Merr.          とよみづき
- 3 登録品種の特性の概要  
胚軸のアントシアニン着色の有無は有、伸育型は有限、分枝の数はやや多、草姿は直立～斜上、茎の毛じの色は白、茎の長さは短、茎の節数は少、側小葉の形は鋭先卵形、花の色は紫、最下着きょう節位の高さは中、裂きょうの難易は難、熟さやの色の濃淡は淡、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）はやや大、子実の形は球、種皮の色数は1色、種皮の地色は黄白、子実のへその色は黄、子実の子葉の色は黄、開花始期は早、成熟期はやや早、生態型は夏大豆型、粗タンパク含有率は中である。  
出願品種「とよみづき」は、対照品種「ユキホマレ」と比較して、分枝の数がやや多であること等で区別性が認められる。対照品種「トヨコマチ」と比較して、子実の形が球であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間          2 5 年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
地方独立行政法人北海道立総合研究機構  
北海道札幌市北区北十九条西11丁目1番地8
- 6 登録品種の育成をした者の氏名  
三好智明   白井滋久   湯本節三   田中義則   萩原誠司   黒崎英樹   山崎敬之   鈴木千賀   大西志全   山口直矢
- 7 出願公表の年月日          平成 2 4 年 8 月 2 1 日

- 1 品種登録の番号及び年月日      第 2 3 7 4 1 号      平成 2 6 年 1 0 月 2 7 日
- 2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称  
Glycine max (L.) Merr.      サチユタカA1号 (サチユタカA1コウ)
- 3 登録品種の特性の概要  
胚軸のアントシアニン着色の有無は有、伸育型は有限、分枝の数はやや多、茎の毛じの色は白、茎の長さは中、茎の節数はやや多、側小葉の形は鋭先卵形、花の色は紫、最下着きょう節位の高さは高、裂きょうの難易は難、熟さやの色の濃淡は中、子実の大きさ（一般群の品種に限る。）は大、子実の形は球、種皮の色数は1色、種皮の地色は黄白、子実のへその色は黄、子実の子葉の色は黄、開花始期は中、成熟期はやや晩、生態型は中間型、粗タンパク含有率はやや高である。  
出願品種「サチユタカA1号」は、対照品種「サチユタカ」と比較して、裂きょうの難易が難であること等で区別性が認められる。対照品種「タチナガハ」と比較して、側小葉の形が鋭先卵形であること、最下着きょう節位の高さが高であること等で区別性が認められる。
- 4 育成者権の存続期間      2 5 年
- 5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所  
独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構  
茨城県つくば市観音台三丁目1番地1
- 6 登録品種の育成をした者の氏名  
羽鹿牧太 高橋浩司 山田哲也 平田香里 小巻克巳 松永亮一 大木信彦 山田直弘 船附秀行
- 7 出願公表の年月日      平成 2 4 年 1 1 月 8 日

1 品種登録の番号及び年月日 第23742号 平成26年10月27日

2 登録品種の属する農林水産植物の種類及び登録品種の名称

*Imperata cylindrica* (L.) P. Beauv. はじめ

3 登録品種の特性の概要

草姿は開張、草丈は低、分枝の数はかなり多、稈の太さは中、節の毛の有無は有、葉身の長さは短、葉身の幅は狭、葉身の色は緑、穂の数はかなり少、穂の長さは短、出穂の難易は中、出穂期は中、紅葉の早晚（紅葉する品種に限る。）は中である。

出願品種「はじめ」は、対照品種「中津川自生チガヤ」と比較して、葉群の高さが低であること、葉身の長さが短であること等で区別性が認められる。対照品種「宮崎県自生種」と比較して、葉群の高さが低であること、葉身の長さが短であること等で区別性が認められる。対照品種「紅チガヤ」と比較して、分枝の数がかなり多であること、葉身のアントシアニン着色の強弱が無又は極弱であること等で区別性が認められる。

4 育成者権の存続期間 25年

5 品種登録を受ける者の名称及び住所又は居所

富士化学株式会社  
大阪府大阪市都島区東野田町3丁目2番33号  
国立大学法人宮崎大学  
宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地

6 登録品種の育成をした者の氏名

明石良 山本耕造 繁木雄一

7 出願公表の年月日 平成20年7月2日